

答え

- ② (1) ソケットの中で、豆電球がゆるんでいること。
(2) イ

考え方

- ② (1) 回路を作るときは、豆電球をソケットにさしこんで、時計回りに回しながらいちばんおくまで入れます。すき間があると電気が流れず、豆電球はつきません。
- (2) かん電池を直列につなぐと豆電球は明るくなりますが、へい列に2個つないでも、豆電球の明るさはかん電池1個のときと変わりません。つまり、(2)の回路では、右の図のようにかん電池3個でかん電池2個分の明るさを作っていることとなります。

